

事務事業評価シート

(H.30)No.	1173	(H.29)No.	1173
-----------	------	-----------	------

事務事業名	スポーツ活動振興費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	田中 弘二	

会計区分	事業コード	520502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	保健体育総務費	
項 保健体育費	(小事業名)	
目 保健体育総務費	スポーツ活動振興費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進
	施 策	2	生涯スポーツ
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民の健康づくりの意識高揚を図るとともに、市民の体力向上、健康の保持・増進により、明るい豊かな地域社会づくりに寄与します。スポーツ関係諸団体との連携と運営を委託することで、円滑なスポーツ・レクリエーションの普及、指導者養成、競技スポーツ選手の育成など効率的・効果的な事業が進められます。
事業内容
体育健康フェスタ、ひなち湖紅葉マラソン大会、青蓮寺湖駅伝競走大会のイベント業務運営を委託するとともに、スポーツ振興に関する各団体の特性を生かした業務委託を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	報償費100千円 消耗品費116千円 事業委託料9,881千円(夏期巡回ラジオ体操、陸上競技場オープニング、親善試合運営業務、体育フェスタ、ひなち湖紅葉マラソン青蓮寺湖駅伝競走、美し国市町駅伝)	消耗品費50千円 事業委託料7,681千円(ひなち湖紅葉マラソン、青蓮寺湖駅伝競走、体育フェスタ、美し国市町駅伝など)

	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
体育健康フェスタ、ひなち湖紅葉マラソン大会、青蓮寺湖駅伝競走大会のイベント業務運営を委託するとともに、スポーツ振興に関する各団体の特性を生かした業務委託を実施します。	消耗品費50千円 事業委託料7,681千円(ひなち湖紅葉マラソン、青蓮寺湖駅伝競走、体育フェスタ、美し国市町駅伝など)	消耗品費50千円 事業委託料7,681千円(ひなち湖紅葉マラソン、青蓮寺湖駅伝競走、体育フェスタ、美し国市町駅伝など)	消耗品費50千円 事業委託料7,681千円(ひなち湖紅葉マラソン、青蓮寺湖駅伝競走、体育フェスタ、美し国市町駅伝など)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		10,532千円		7,731千円	7,731千円	7,731千円	7,731千円
内訳 (千円)	国・県支出金		150				
	地方債						
	その他()		1,651	600	600	600	600
	一般財源	0	8,731	0	7,131	7,131	7,131
人工数	職員		0.65人	1.10人	1.10人	1.10人	1.10人
	臨時職員等		0.20人				
②概算人件費	0千円	5,170千円	0千円	8,140千円	8,140千円	8,140千円	8,140千円
①+②総事業費	0千円	15,702千円	0千円	15,871千円	15,871千円	15,871千円	15,871千円

4. 担当室による事務事業の点検

<p>考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)</p> <p>各種大会等参加者は、体育健康フェスティバル5,226人(前年比7.5%増)、ひなち湖マラソン大会545人(同9.6%減)、青蓮寺湖駅伝92チーム750人(同16.3%減)でした。特に青蓮寺湖駅伝は平成27年度に初めて中学生の部を設け、本年度も同様に盛大に開催できました。また、各スポーツ振興に関する業務委託を実施し、参加者の積極的なスポーツ参加と施設利用者の利便性の向上を図りました。市民の各大会参加も増加するなど、スポーツ活動の推進・拡充に寄与しています。ひなち湖マラソン、青蓮寺湖駅伝の運営業務を名張市体育協会に委託し、組織の特性を生かした運営を実施しています。</p>
--

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

<p>【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)</p>	<p>継続(改善)</p>
--	----------------------

<p>今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)</p> <p>平成27年度の青蓮寺湖駅伝において新たに企画した中学生の部の新設など、スポーツへの関心度を高め、多くの市民が誰でも参加できる企画が必要となっています。また、市民がスポーツに触れ合う機会の更なる充実や、より多くの参加を得られるようなニーズの把握が必要です。各種大会運営に関しての効率性を高めるとともに、多くの市民に参加いただける企画運営が必要です。</p>
--

<p>6. 事務事業の取組に関する市の計画</p> <p>名張市スポーツ推進計画</p>
--